

## 受け身の10分小テスト(発展・20点)

Class \_\_\_\_\_ No. \_\_\_\_\_ Name \_\_\_\_\_ 得点 \_\_\_\_\_ / 20

🎯 このテストのゴール: 主語が「する側・される側」かで態を選び、地元の紹介が1文書ける  
記入式。正しい形を自分で作って書きます。まちがえた問題は、テストのあとが本番——裏面のふり返しまでで1セットです。

## 1 ( )に正しい形を書こう。※そのままでいい語もある！(各3点・計12点)

|                 |                                                 |
|-----------------|-------------------------------------------------|
| (1) 校外学習のしおり    | This bridge( )( )about 100 years ago.(build・2語) |
| (2) 毎朝のお弁当(注意！) | My mother( )bento every morning.(make)          |
| (3) 観光地の案内      | English( )( )at this hotel.(speak・2語)           |
| (4) 文化祭の写真      | These photos( )taken by Ken.                    |

## 2 対話を完成 校外学習の見学先で。( )に1語ずつ。(各2点・計6点)

ガイド: This castle( ① )built in 1585.

生徒: Wow. Is it famous?

ガイド: Yes, it is known( ② )many people. It( ③ )visited by 500,000 tourists every year.

## 3 自分の番 受け身の文2つ(現在is/areと過去was/wereを1つずつ)(2点)

**1** 場面を選ぶ／正しい形

(1) was built (2) makes(作る側が主語＝ふつうの文) (3) is spoken (4) were(主語が複数)

(2)は「お母さんが作る」＝する側が主語→能動態。全部を受け身にしない。

**2** 対話を完成

① was ② to ③ is

②be known to ~(～に知られている)——byではない前置詞に注意。

**3** 自分の番(例)

My town is known for its apples. / Our school was built in 1980.

内容は自由。文法が正しく、条件を満たしていれば正解にする。

☆採点と使い方 配点=1:各3点/2:各2点/3:2点(計20点)。16点以上=合格ライン、12点未満=定着ドリルの「まちがい診療所」からやり直すのがおすすめ。同じ場面・同じ測る力で基礎・標準・発展の3枚があるので、再テストや個別対応は別の難易度で行えます。